

ハブ情報

発行：ハブ対策推進協議会
〔事務局：名瀬保健所 衛生・環境室〕



銀ハブ

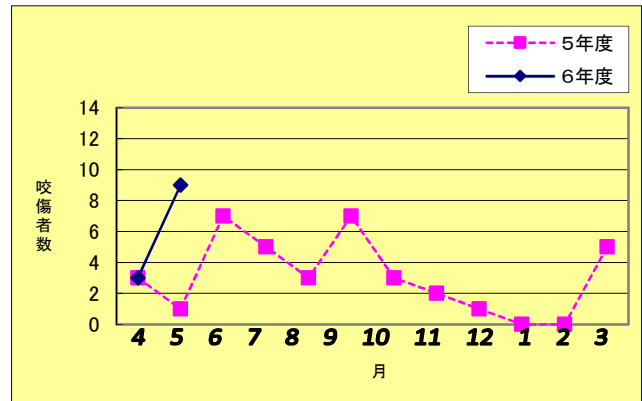
令和6年5月に発生したハブ咬傷事故は、奄美大島で6名、徳之島で3名の合計9名でした。咬傷場所は、奄美市4名、宇検村、龍郷町、徳之島町、天城町、伊仙町が各1名で、その内訳は、草刈り中4名、歩行中2名、伐採中、キビ刈り中、その他が各1名でした。この時期は、草刈りを行うことが多くなり、ハブ咬傷の一番の事故となっていますので、十分注意しましょう。

●群島全体のハブ咬傷者数

※ () 内は前年同月比

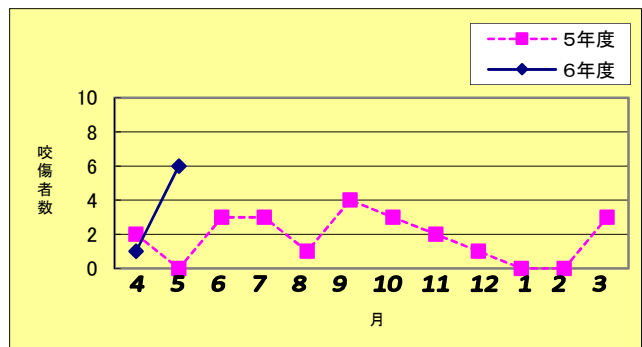
累計は令和5年4月から

地区別	5月	累計
奄美大島	6 (+ 6)	7 (+ 5)
徳之島	3 (+ 2)	5 (+ 3)
計	9 (+ 8)	12 (+ 8)



●奄美大島のハブ咬傷者数

市町村	5月	累計
奄美市	4 (+ 4)	5 (+ 3)
大和村	0 (± 0)	0 (± 0)
宇検村	1 (+ 1)	1 (+ 1)
瀬戸内町	0 (± 0)	0 (± 0)
龍郷町	1 (+ 1)	1 (+ 1)
計	6 (+ 6)	7 (+ 5)



●徳之島のハブ咬傷者数

市町村	5月	累計
徳之島町	1 (± 0)	1 (± 0)
天城町	1 (+ 1)	1 (+ 1)
伊仙町	1 (+ 1)	3 (+ 2)
計	3 (+ 2)	5 (+ 3)

